2026 年 8 月 25 日

千葉・熊本・栃木・群馬での情報支援活動へのご寄付のお願い

一般社団法人情報支援レスキュー隊（IT DART）
代表理事　佐藤　大／宮川　祥子

7 月 17 日からの栃木・群馬での水害、7 月 29 日の熊本地震に続き、8 月 13 日には千葉県で記録的な豪雨が発生しました。被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。また犠牲になられた皆さまに、謹んで哀悼の意を捧げます。

まだ被害の全貌は把握されていませんが、人口密集地域を含む広範囲な水害であり、家屋の床上・床下浸水や車両の水没など、大規模な被害が発生しています。災害ボランティアセンターは 2 市ではすでに活動開始、他に 4 市町で開設準備が進められています。またいくつもの災害支援団体が、熊本県から千葉県に転進し、あるいは新たに千葉県で活動を開始しようとしています。

私たち一般社団法人情報支援レスキュー隊（IT DART）は「情報×IT の緊急支援チーム」です。災害が発生した際には被災者支援のために多くの災害支援団体が活動しますが、こうした取り組みを支えるために、パソコン、プリンター、モバイルルーターなど情報通信機器の貸与や、活動拠点のネットワーク環境の整備、その他の情報の収集・発信・活用に関わる支援を行っています（詳しくはウェブサイトをご覧ください）。2015 年に設立し、2016 年の熊本地震からは全国災害支援ボランティアネットワーク（JVOAD）の正会員として、災害支援を行う仲間の皆さんと連携して、本格的な情報支援活動を続けてきました。

栃木・群馬での水害や先日の熊本地震では、災害関連情報リンク集の提供、災害ボランティアセンターのボランティア募集情報を集約した発信など遠隔からの情報支援に加えて、メンバーが現地で関連団体から丁寧にニーズを聞き取りながらパソコン、プリンター、モバイルルーター、スマートフォン、タブレットなどの情報通信機器の提供や情報通信環境の整備を行ってきました。この 2 つの災害の対応で提供した機器は、すでに 200 台を超えています。このような状況で発生した千葉県での豪雨に関しても、現地からはすでに情報機器の支援依頼が届いています。提供すべき機材はほぼ枯渇しており、新たに確保する必要に迫られています。

今後も現地で活動する災害支援団体を支え続けるためには、情報機器の購入や配送、現地活動のための移動などに、多くの費用が必要です。先日の熊本地震の折にもお願いしたばかりで心苦しいのですが、皆さまからのご寄付によってご支援頂きたく、ご検討をよろしくお願いいたします。

PayPay 銀行　はやぶさ（ハヤブサ）支店（003）
口座番号　普通）1128835
口座名義　一般社団法人情報支援レスキュー隊
　　シヤ）ジヨウホウシエンレスキユータイ

領収書が必要な方は、お手数ですが氏名（名称）・金額などの情報をウェブフォームからご入力いただくか、または事務局宛のメール（staff@itdart.org）でお知らせください。なお当団体は認定 NPO ではないため、寄付金控除・税額控除の対象とはなりません。ご了承ください。